予習問題

- 1. ぜん息, 気管支炎
- 2. 気管支炎, 肺気腫
- 3. 眼や喉の痛み, 頭痛等
- 4. ぜん息, 気管支炎, 肺ガン

演習問題 A

- 10-A1 (ウ)
- 10-A2 (ア)
- 10-A3 (ウ)
- 10-A4 (イ)
- 10-A5 たとえば、乾式法であれば活性炭吸着法、石炭灰利用法などが挙げられる。

(詳細:環境省 HP http://tenbou.nies.go.jp/science/description/detail.php?id=32)

演習問題 B

10-B1

プルームモデル

$$C(x,y,z) = \frac{Q}{2\pi\sigma_{y}\sigma_{z}U} \exp\left(-\frac{y^{2}}{2\sigma_{y}^{2}}\right) \left[\exp\left\{-\frac{(z+He)^{2}}{2\sigma_{z}^{2}}\right\} + \exp\left\{-\frac{(z-He)^{2}}{2\sigma_{z}^{2}}\right\}\right]$$
(1 0 - 7)

に y=0, z=0 を代入すると以下のようになる。

$$C(x,0,0) = \frac{Q}{\pi u \sigma_v \sigma_z} \exp\left(-\frac{H_e^2}{2\sigma_z^2}\right) \qquad (\stackrel{K}{\cong})$$

10-B2

52 ppm

前問で得た式にそれぞれ数値を代入し、計算すると

$$C(x,0,0) = \frac{Q}{\pi u \sigma_y \sigma_z} \exp\left(-\frac{H_e^2}{2\sigma_z^2}\right) = \frac{10}{\pi \times 4 \times 150 \times 100} \exp\left(-\frac{20^2}{2 \times 100^2}\right) = 5.20 \times 10^{-5}$$

より 52 [ppm] (答) である。

10-B3

最大着地濃度 837 ppm, 最大着地濃度距離 346 m

前問の問題中の値を使用し本問の式に代入すると、最大着地濃度は

$$C_{\text{max}} = 8.37 \times 10^{-4}$$
 より 837 [ppm] (答),

また,最大着地濃度距離は

$$X_{\text{max}} = 346 \text{ [m]}$$
 である (答)。